

芽室公園 Park-PFI 事業

審査結果及び講評

令和7年12月

芽室町公募対象公園施設設置等予定者選定委員会

1. 公募設置等予定者選定の体制等

(1) 事業者選定の体制

芽室町公募対象公園施設設置等予定者選定委員会(以下、「選定委員会」という。)を設置し、選定委員会において、「芽室公園 Park-PFI 事業」の公募設置等指針に基づき、応募者から提出された公募設置等計画について総合的な審査を行った。

(2) 選定委員会

選定委員会の構成は、以下のとおりである。

役職	所属
A委員 (委員長)	学識経験者(大学教授)
B委員	学識経験者
C委員	学識経験者
D委員	学識経験者
E委員	芽室町職員(課長職)
F委員	芽室町職員(課長職)
G委員	芽室町職員(課長職)

2. 審査結果

(1) 基礎審査

参加資格審査を通過した1グループより公募設置等計画の提出があった。

町(事務局)において、応募者から提案のあった公募設置等計画の内容が、公募設置等指針に定める事業の実施条件等を充足していることを確認した。

(2) 定性審査・価格審査

ア 評価方法

基礎審査において適格とみなされた応募者の公募設置等計画について、選定委員会において応募者ヒアリングを行い、定性審査・価格審査を行った。なお、提案に係る評価点は、以下の方法で算定した。

$$\text{総合評価点} = \text{定性評価点} + \text{価格評価点}$$

評価点は、1委員あたり255点満点とし、各委員(7名)の評価点の総合計1,785点で最も評価が高い候補者を最優秀提案者(=公募設置等予定者)として選定する。

採点基準の考え方は、選定委員会の各委員が評価点(満点 255点)にて評価を行い、その評価点の合計を公募設置等計画の評価点とする。この方式にて算出した評価点の最高点の6割(1,071点)を最低基準とする。

イ 評価結果

前項の評価方法に基づき審査を行った結果、以下のとおり、公募設置等予定者を選定した。

公募設置等予定者：芽室公園つなぐパートナーズ

(代表事業者：大和リース株式会社 北海道支店)

評価点 1,250点 / 1,785点

グループの構成

区 分	名 称	役割分担
代表事業者	大和リース株式会社 北海道支店(札幌市)	維持管理・運営
構成事業者	株式会社オカモト(音更町)	//
	芽室ビル管理株式会社(芽室町)	//
	宮坂建設工業株式会社(帯広市)	建設
	鍵谷建設株式会社(芽室町)	//
	株式会社アトリエブंक(札幌市)	設計
	株式会社創造設計舎(帯広市)	//

3. 審査の講評

本事業に応募した1グループの提案は、事業の目的や主旨を十分に踏まえ、町の公募設置等指針を満たし、設計・建設・運営の各段階において事業者の有するノウハウを活かした魅力的な提案であった。応募グループには心より感謝を申し上げる。

公募設置等予定者として選定したグループは、以下のような点が高く評価された。

- (ア) 親子連れを主なターゲットとした施設計画であり、その中でも飲食店の誘致により快適な滞在を可能とした案であること。特に、屋内遊戯スペースの整備により、冬季の外出機会の創出や、町民に加え周辺市町村からの利用促進が期待されること。
- (イ) 建物を一棟に集約したことで、特に冬季における移動のしやすさが確保され、維持管理面でも優れた計画となっていること。また、既存の公園内運動施設との相乗効果を見込んだ提案内容であること。
- (ウ) 施設は低層で外観や色彩が公園や周辺の街並みに調和するよう配慮されており、景観面でも優れていること。
- (エ) 構成企業グループの実績に基づいた具体性のある自主事業提案がなされており、実績も豊富で、全体として完成度の高い計画であること。

本事業は、Park-PFIの活用による町内唯一の総合公園である芽室公園の機能向上により、さらなる芽室公園の魅力向上と町内外の公園利用の促進が期待される。このため、選定委員会として、本事業がより良いものとなるよう、以下の点について選定事業グループへ要望する。

- 整備・維持管理・運営にあたり、地元商店街や町内企業との連携強化を進めていただきたい。
- 「芽室町まちなか再生ビジョン」で掲げている、まちなか再生に向け、本施設とまちなかエリアの回遊性を高めていけるよう、町内関連機関との連携を取りながら取り組みを進めていただきたい。
- 十勝圏内での競合施設や整備状況の動向を踏まえながら、芽室町の特性を活かした、独自性のある施設(特に屋内遊戯施設)づくりを進めていただきたい。
- 夏季及び冬季の利用者の安全性・快適性に配慮した、外構及び施設整備を進めていただきたい。
- 多様な利用者に配慮した、施設づくり・運営を行っていただきたい。
- 災害発生時の避難誘導方法などについて町との連携を図りながら具体的な検討を進めていただきたい。

公募設置等予定者においては、審査結果の主旨を踏まえ、提案内容の円滑かつ確実な実現に向けて、町と十分な協議を行い、事業の責任ある遂行に取り組むことを強く期待する。

最後に本事業の応募者グループ関係者に改めて敬意を表し、併せて今後より一層のご活躍を祈念申し上げます。